

議会だより

白山市

2016.5

vol. 44

CONTENTS

就任
あいさつ

②…わたしたちが議長・副議長です

- ③…市議会3月会議での審議の概要
- ⑥…一般質問
- ⑧…常任委員会レポート
- ⑩…視察報告
- ⑪…議会活動あれこれ
- ⑫…アンケートのお願い



作者／石田 衣里さん

わたしたちが議長・副議長です

議長の就任あいさつ

身近な信頼される議会として

このたび、平成28年3月1日の市議会3月会議におきまして議員多数のご推挙により、第12代白山市議会議長に就任させていただきました。これまでの経験を生かし、政治信条である「温もりのある、あたたかい白山市」づくりに白山市発展のため誠心誠意努めてまいります。

いつでも議会が開催できる通年議会の導入から4年目となります。今一度誰のための議会なのか、何を行う議会なのか原点に立ち返り行動するとともに、議会基本条例を基本とし、これまで築いてきました白山市議会の良き伝統を守り、二代表制を担う議会として、執行部とは是々非々の立場にて対峙することはもちろんのこと、議員力向上に向けより一層議会改革を成熟させていきたいと考えています。

市民との対話から、市民の意思を白山市の政策に反映するための議会報告会も定着してきました。これまで以上に、市民に身近な信頼される議会として残された期間を全力で取り組んでまいります。

なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



村本一則 議長

副議長の就任あいさつ

さらなる開かれた議会を

このたび、平成28年3月会議において議員各位のご推挙により、副議長の要職を担うこととなり、その責任の重大さを痛感している次第であります。

二代表制の一翼を担う議会は、市民の代表機関であり、地域において多様化する市民のニーズを把握し、政策形成の機能を充実させることが重要であります。併せて、執行機関に対する監視機能を強化していく必要があり、議会基本条例に基づき、議会運営を遂行するとともに、議会改革を絶えず行い、市民に「開かれた議会」を目指していきます。

今後とも各種団体との意見交換会、そして議会報告会など積極的に地域へ出向き、「市民の声」を大切に市政へ反映し、市民の負託に応えてまいり所存です。

これからの人口減少、少子高齢社会、そして「地方創生」時代に対応すべく議長を補佐し、大変微力ではありますが、議会運営が円滑に遂行されますよう、誠心誠意努力する所存であります。

今後とも、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



石地宜一 副議長



平成28年度予算を 慎重に審議

平成28年度予算

総 額	850 億 2417 万円	特 別 会 計	239 億 6945 万円
一 般 会 計	495 億 5200 万円	企 業 会 計	115 億 272 万円

予算常任委員会において、新年度予算の審査を行いました。

審議の流れ

予算常任委員会
分科会

予算常任委員会全体会
(分科会長報告)

表決

予算審議の主な質問と答弁



議員

高齢者運転免許証自主返納支援事業の
状況は。

2月末現在で、めぐー無料券が48件、北鉄ICaが
82件申請された。年齢別では、65～69歳で12名、
70～79歳で34名、80～84歳で32名、85歳以上
で24名が支援事業を利用している。



市



議員

JR加賀笠間駅の改修事業の
具体的な内容は。

北陸新幹線の高架橋に支障があるた
め、駅舎を金沢側に移転する予定。
基本的に鉄道・運輸機構の補償の範
囲内で設備を移転する予定である。



市



議員

防災用品の備蓄状況は。

水やアルファ米などの消耗品は100%備蓄して
いる。各避難所への資機材として新たにロケッ
トストーブを設置するが、大鍋や無線機、電
源については計画を立てて整備したい。



市



議員

吉野谷保養センターは湯治を目的
としている。長期滞在の料金は。

宿泊代はかかるが、自炊設備を作るため
長期でも安く利用できる。



市



議員

北陸鉄道石川線の観光客も増えている
ことから、車両更新時に車体のペイン
トなどとして誘客につなげては。

北陸新幹線の関係もあり、石川線の利用も伸
びている。観光の部署と協力しながら、観光
にも使えるか検討していきたい。



市



議員

木質バイオマスストーブの設置補
助を企業も対象にしてはどうか。
来客へのPRにもなる。

現行の個人への補助申請件数を見ながら
検討したい。



市



議員

避難施設のバリアフリー化は危機管理課と福祉部局が連携し、エレベーター設置や施設改修などの具体的な取り組みを。

市役所内に福祉や建築などの関係課と調整する場を作りたい。



市



議員

災害時にドローンの活用を検討せよ。

防災関係に最新技術を応用することは重要である。県内の大学や企業と連携し、平成28年度から動き始めたい。



市



議員

手話通訳士の養成と、手話言語条例制定に向けた取り組みの推進を。

手話通訳士は不足しているので、手話講習受講者の拡大に努める。条例制定は国・県の動向を踏まえ、まずは障害者差別解消に向けた条例づくりを検討したい。



市



議員

松任中学校のプール温水化調査事業については、市内全域の児童・生徒も練習できるように配慮すべき。

現在、他の中学校生徒や小学生も利用している。温水化調査結果を踏まえ、東京オリンピックに向けた選手強化のための事業を進めたい。



市



議員

はくさん学び舎講座事業の具体的な内容は。

白山市には豊かな自然と多彩な文化があり、地域に根付く資源が持つ価値を再認識し、地域を知るための学びを通したまちづくりを目的としている。6～11月まで月1回、90分程度で全6回行いたい。水環境と生活、地域の食文化、人材発掘などについて金沢大学の先生に講師をお願いしている。



市



議員

保安林の松くい虫被害に対し、松の補植に取り組んでいる地域もある。効果的な事業になるよう支援を。

支所と連携して円滑に事業を進めたい。



市



議員

北陸新幹線開業PR推進事業の広域観光商品プロモーション事業とは。

金沢に訪れた観光客から、白山比咩神社への早朝参拝のニーズがあり、試験的に実施することを検討している。



市



議員

公園の遊具の点検はどのようにしているのか。

専門業者による目視や、すり減り具合の測定などで、10年を超えた遊具を対象に毎年点検を実施している。危険と判断したものは、翌年に予算計上し改修をしている。



市

全員協議会の主な質問と答弁



議員

平成30年に夜間急病診療所を移転開所の予定だが、子どもの救急もここが対応するのか。

夜間は19～23時までとなる。重篤な場合以外は、基本的にはここでの受診となる。



市



議員

白山開山1300年記念事業の一環として、登山客を受け入れる駐車場の整備が必要でないか。

環境省が市ノ瀬地区の再整備計画を進めているので、引き続き駐車場不足の解消を国・県に要望していきたい。



市



議員

要介護者や幼児への虐待について、現状と対応について聞きたい。

家族や施設職員などからの相談が年に何回もあり、調査に入っている。介護士、社会福祉士、弁護士などとネットワークを作り対応している。子どもについては、保育士が子ども相談室等と連携して調査し、児童相談所の意見も聞きながら対応している。



市

国の
関係機関へ
提出



意見書

- 安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・増員を求める意見書（提出者 宮岸美苗）
- 奨学金制度の充実を求める意見書（提出者 山口俊哉）

私は

賛成・反対しました

○=賛成 ×=反対	氏名	山口俊哉	安美隆直	吉本史宏	永井徹史	石地宜一	小川義昭	安田竹司	北嶋章光	宮中郁恵	宮岸美苗	岡本克行	寺越和洋	吉田郁夫	竹田伸弘	清水芳文	前多喜良	藤田政樹	西川寿夫	中西恵造
◎会派名 市民=（新）市民の声 一創=一創会 白政=白政会 創誠=創誠会	会派名	市民	白政	白政	白政	一創	白政	創誠	創誠			創誠	創誠	市民	市民		白政	一創	一創	
平成28年度白山市一般会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度白山市国民健康保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度白山市後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度白山市介護保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度白山市簡易水道事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度白山市墓地公苑特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度白山市温泉事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度白山市工業団地造成事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度白山市湊財産区特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度白山市水道事業会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度白山市工業用水道事業会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度白山市下水道事業会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
白山市本社機能立地促進のための固定資産税の課税の特例に関する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
金沢市及び白山市における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
憲法違反の安全保障関連2法（国際平和支援法、平和安全法制整備法）の廃止を求める意見書採択についての請願		○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×

* この他にも59件の議案がありました。 * 議長（村本一則）は採決に加わりません。

一般質問

市の事業などについて、議員が主張・提言・指摘を行います。
質問時間は1議員30分以内です。

3月会議の一般質問は、3月9日、10日の2日間にわたり行われました。

9日の質問議員

永井 徹史 議員	6 ページ
宮岸 美苗 議員	6 ページ
吉本 史宏 議員	7 ページ
清水 芳文 議員	7 ページ
山口 俊哉 議員	7 ページ
宮中 郁恵 議員	7 ページ

一般質問コーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

市ホームページで議会録画映像の配信や、「会議録の検索」により一般質問など本会議の詳しい内容も、ご覧になることができます。

10日の質問議員

寺越 和洋 議員	8 ページ
安実 隆直 議員	8 ページ



<http://www.city.hakusan.ishikawa.jp/>



永井徹史 議員

Q 連携中枢都市圏構想の目的は

A 圏域全体の豊かさと住みやすさにつなげることが大切

質問 金沢市を中枢都市とする石川中央都市圏連携協約において、本市の強み、弱みの解決策を探る等、明確に目的を捉えることが大切では。

答え 公共財の共同利用、水源かん養、交通ネットワーク形成や住民の交流等に取り組み、中でも夜間小児急病体制や子育てアプリの共同運営はいち早く推進している。各自治体の個性・魅力を尊重しながら、相互に連携・補完し合うことで、共通の課題解決や効率向上に幅広く取り組む。

他の質問 白山の登山届、簡易水道整備事業、子育て支援策、住民自治支援策など



宮岸美苗 議員

Q 「子どもの貧困」への見解と市独自対策の拡充を

A 各種助成事業など経済的弱者への対策を講じている

質問 義務教育における親の負担は大きい。部活の費用や眼鏡・コンタクトレンズを就学援助の対象にすることや、学習支援、学校給食の無料化など市独自の対策の拡充を。

答え 部活の遠征にはスクールバスが使える、各種大会の参加派遣費には補助金を出しているため、就学援助の対象とはしない。眼鏡等の限定的なものは就学援助の対象とはしない。経済的弱者の対策をしているところであり、給食費の無料化などは考えていない。

他の質問 地下水の水位低下、企業の揚水、市民開放農園、連携中枢都市圏構想



吉本史宏 議員

Q 路面下空洞調査・点検は実施しているのか

A 昨年9月にレーダー探査による調査を試験的に行った

質 問 国土強靱化アクションプラン2015の中で、交通ネットワーク強靱化推進の項目に路面下空洞調査の実施が明示されているが、陥没事故を未然に防ぐための路面下空洞調査・点検は実施しているのか。

答 え 昨年5月に金沢市内の道路陥没が問題視され、試験的に行った結果、水路の横断箇所に小さな空洞が数カ所発見された。本市には大規模な地下埋設物が少なく、定期的な道路パトロール等により損傷および異常箇所の早期発見・把握に努めたい。

他の質問 車両管理室、防犯カメラ、子どもの貧困、こども食堂、学校給食、立志式など



清水芳文 議員

Q 市民が主体者となる白山開山1300年記念事業とは

A つなぐをキーワードにした市民参加型イベントを計画

質 問 100年に一度の白山開山1300年記念事業。市民一人一人が全国の友人知人に情報発信できる取り組み、また市と協働して取り組む事業を。

答 え 市民が主体者となる取り組みは、郷土愛の醸成のためにも肝要であり、「つなぐ」をキーワードとしたイベントを計画。具体的には「灯りでつなぐ1300年」と題し、市内の観光スポットを3万個のソーラーLEDで装飾する市民参加型イベントを平成29年度から行う予定。

他の質問 白山登山者の駐車場対策、参議院選挙投票率アップ策、公民館運営支援策



山口俊哉 議員

Q 共生の街づくり条例の早期の制定を

A 条例制定も視野に入れて、取り組みを強化

質 問 障がい者との共生の街づくりをさらに推進し、市民全体の大切な課題としていくため、共生の街づくり条例の早期制定を。

答 え 4月からの障害者差別解消法施行に先駆け、共生の街づくり専門委員会を立ち上げ、意見をいただいたり、市職員の対応要領と事例集の制作を進めてきた。新年度はこれまでの活動を土台に、条例制定も視野に入れて、本市の共生の街づくりの実現に向けた取り組みを強化していきたい。

他の質問 中小企業振興基本条例、獣医師会との連携、教職員の出退勤記録簿など



宮中郁恵 議員

Q 小中学校で「この顔に生まれて」を上映しては

A 今後、活用していきたい

質 問 一人の女性の勇気ある挑戦に感動と衝撃を受けたNHKのドキュメンタリー番組「この顔に生まれて」を、学校教育に生かしては。

答 え 視聴された多くの人が心無い言葉に負けず明るく生きている姿に心を打たれた、自分を奮い立たせる勇気をもったなど、彼女の前向きな姿に感銘を受けたという。道徳教育や人権教育の観点から有効な題材と考える。

他の質問 ココロ発達障がい者療育の受講成果、がん予防対策、学習ボランティア派遣



寺越和洋 議員

Q 鶴来地域北部に小規模保育園の開設を

A 平成28年度中に方向性を定め、対策を決めていく

質問 鶴来地域北部では、宅地造成により人口が増えてきており、0歳児から2歳児までの子どもの待機者が鶴来地域外の保育園に振り分けられた。早急に鶴来地域北部に小規模保育園の開設を。

答え 既存の保育所の定員の増加や増築をする。また、小規模保育園の整備等は、検討し適切に対応したい。地域外への子どもの振り分けについては、平成28年度中に方向性を定め、対策を決めていきたい。

他の質問 酪農対策、オリンピックのキャンプ地誘致、舟岡山の整備、区画整理事業など



安実隆直 議員

Q 地域文化財認定制度の名称を白山市民遺産としては

A 市民が愛着を持って守り活用される制度を検討したい

質問 地域文化財という単発ではなく、歴史、伝統、文化や景観、観光などを総合的に生かす展開の方策を検討し、わが地域、わが町の守り伝えたい自慢の文化を市民にご提案いただくような取り組みをしては。

答え 市内には地域に埋もれた文化財が多く、この認定制度によりそれらを掘り起こし、光を当てることで地域の活性化にもつなげていきたい。名称を白山市民遺産としてはとの提案については、今後、他市等の事例も参考に検討していきたい。

他の質問 地下水系共同調査、地下水保全条例の制定、地方創生による日本版DMOなど

常任委員会レポート

総務企画 北陸新幹線の延伸と(仮称)白山駅設置

★北陸新幹線

質問 白山駅の設置に向けた現在の状況は。

答え 国土交通省の補助を受けて調査しており、100%認可の見込みがないとは思っていない。しかし、非常に厳しいと認識している。

質問 二次交通について、まちづくりをはっきりした中で白山駅を位置づけるべきでは。

答え 3市1町(能美市・野々市市・白山市・川北町)には、県内全体の3分の1近くの企業が集積しているので、産業を大前提で進めたい。ただ、バスは周辺住民の方にも利用していただける可能性がある。バス路線として成立することが大事。

質問 用地取得の進捗状況で、困難な状況の所は。

答え 事業に絶対反対で協力できないというケースは聞いていない。

★白山市空家等対策計画

質問 空き家の除去を促す制度改正の要望とは、制度にまだ不備なところがあるという認識か。

答え 除去に関して、個人の資産なので個人で行うのが原則。空き家の取り壊しに対して補助ができないか国に要望していくことを含めている。



敦賀までの延伸が待たれる北陸新幹線

★法的義務としての合理的配慮※の一例



テレビ電話を通して対応する手話通訳士

質 問 聴覚障害者の方とのコミュニケーションツールとして、どのような対応を予定しているのか。

答 え 平成28年度当初予算でタブレット型のテレビ電話を導入し、支所へ来庁された聴覚障害者の方には、テレビ電話を通して本庁の手話通訳士が対応する。

※合理的配慮とは

障害のある人が日常生活や社会生活を送る上で、妨げとなる社会的障壁を取り除くために、状況に応じて行われる配慮。

★体育館利用者からの設備機器修理の要望に関連して

質 問 体育施設の点検や要望の精査は。

答 え 体育館の経年劣化、設備の老朽化などを調査し、予算枠の厳しい中で緊急性のあるものを優先的に修繕している。

★公民館の建設計画

質 問 公民館の建設に関する具体的な今後の見通しは。

答 え 全公民館を対象に精査し、今年度中に新たな計画を策定したい。

産業建設

道の駅「(仮称)白山」の駅長を募集

★実務経験10年以上の駅長候補者を募集

質 問 道の駅の管理運営組織は、どのような人たちで運営するのか。また、駅長は市が選考するのか、外部の方や今後管理していく組織の皆さんと選考するのか。

答 え 農業、商工、観光の各団体との連携により、情報発信と物産販売をするオール白山体制で会社組織を設立したい。実務経験があり、いろいろなノウハウがある方を関係団体にも参加いただき選考したい。



平成 30 年春開業予定の道の駅「(仮称) 白山」完成イメージ

★白山市文化振興条例の制定

質 問 白山市の山、里、海には、融合された儀式や生活文化などがある。いろいろな方の知識を取り入れるなど、もっと情報収集をして深く掘り起こし、地域にあるものを再発見しながら、この条例をより良いものにしてほしい。

答 え 地域に残されている文化的なものを地域の方々と協働作業をして掘り起こしていきたい。

★本社機能立地促進助成金制度の創設

質 問 市民5人以上を新規雇用した場合、1人あたり50万円を助成することになっているが、雇用してから1年が経過してから助成するのか。

答 え 対象者は、操業90日から1年以内の新規採用者で、操業された年度末に調査をして助成することを考えている。

視 察 報 告

観 光 交 通

特別委員会

白山総合車両所の通年見学に向けて

熊本県

2月9日・10日

熊本総合車両所の通年見学

平成23年3月の九州新幹線全線開通に伴い操業開始し通年見学もスタートしました。年間四、五千人が見学に訪れ、車両所職員のモチベーションアップや地元の方々の誇りにもなっています。白山総合車両所の通年見学が実現できれば、鉄道のまちとしての発信力が高まることが期待されます。(4月26日から実施されました)



熊本総合車両所

阿蘇ファームランド

阿蘇くじゅう国立公園内の約100万平方メートルの敷地に整備された健康テーマパークです。テーマパーク内には、450棟のドーム型ホテルがあり、このホテルは加賀市の企業と金沢工業大学が共同開発しました。健康寿命の延伸、観光、地域振興に対する取り組みが本市の自然を生かした観光振興の参考となりました。

★4月14日に発生した熊本地震で被災した皆さまにお見舞いを申し上げるとともに、一日も早い復興を心からお祈りいたします。

地 方 創 生

特別委員会

地方創生への取り組み

東京都

2月3日・4日

内閣府・文部科学省

国では、少子高齢化により年々減少している人口に歯止めをかけるため、地方からの転出による首都圏への集中を解消し、将来にわたって活力ある社会の維持のため、各省庁が連携をとりながら地方創生の取り組みを推進しています。



内閣府で地方創生について視察

そのような中で、平成28年度から企業版ふるさと納税として、地方自治体が実施する地方創生のプロジェクトを企業にも応援してもらうため、企業からの寄附に対し税額控除の措置を新設することを考えています。また、各省庁に900人の地方創生コンシェルジュを置き、さまざまな問題や質問に対応する体制をとっています。

地域の特色を生かした地方創生の取り組みを推進して、人口10万人の確保を目指す白山市においても、有効な制度を十分活用していくことが重要であると感じました。

議会活動あれこれ

みなさんの地域におじゃまします

～議会報告会の開催状況～



市議会では、市民に開かれた議会を目指して議会運営に努めております。

平成25年より議会改革の一環として、議員が地域や団体に出向き、直接市民の皆さんに議会活動の状況を報告し、意見、提言などをお聞きする貴重な場として議会報告会を開催しています。

■お申し込みをお待ちしています

年度	回数	参加者	地区（地区内各種団体含む）もしくは町内会が主催となります。詳しくは議会事務局にお尋ねください。
平成25年度	4回	331人	
平成26年度	9回	322人	
平成27年度	5回	233人	

災害時の対応を確認

～議会災害時情報伝達訓練～

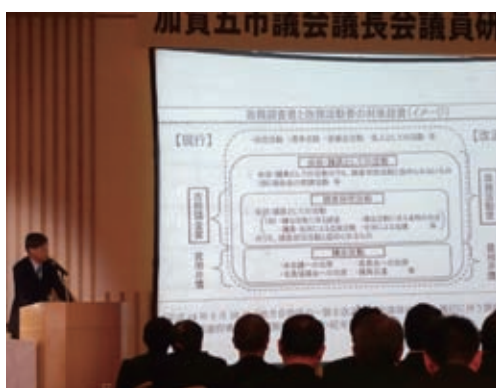


市議会の災害対応マニュアル（平成28年1月策定）に基づき、災害時における初動体制の迅速な確立、危機管理意識の高揚を図るため、市議会議員の災害時情報伝達訓練を実施しました。

- 実施日時 平成28年2月29日正午
- 災害想定 午前8時、加賀沖を震源とするM7.8の地震が発生。市内でも震度5の地震が発生。白山市災害対策本部が設置。議会も連携した対応を行うと議長が判断し、市議会災害対策会議を設置。
- 伝達訓練 メールで全議員に参集要請（訓練のため返信メールで対応）

議員としての知識を磨く

～加賀五市議員研修会～



三重県地方自治研究センターの高沖秀宣（たかおき ひでのぶ）さんを講師に迎え、「政務活動費のあり方」について研修会を開催しました。

加賀五市（小松市、加賀市、能美市、野々市市、白山市）から議員73名が参加し、政務活動費の現状や課題、今後のあり方などについて再確認しました。

委員会の委員が替わりました

（3月会議において）

総務企画常任委員会

（旧）委員長 石地宜一 ▶ （新）委員長 清水芳文

予算及び決算常任委員会

（旧）副委員長 石地宜一 ▶ （新）副委員長 清水芳文

議会運営委員会

（旧）副委員長 村本一則 ▶ （新）副委員長 小川義昭

予算及び決算常任委員会委員

村本一則議員に替わり
西川寿夫議員が加わりました

地方創生特別委員会

石地宜一議員、村本一則議員に替わり
小川義昭議員、竹田伸弘議員が加わりました

■議会だよりの掲載方法の変更

第40号から若い人たちに読んでいただけるよう、議会だよりを全面リニューアルし、横書きを基本とした掲載方法に変更しました。横書きのため、とじ方も右から左になっています。これまでファイル等にとじて保管していただいている皆さんには大変ご迷惑をお掛けしておりますが、ご理解をよろしくお願いいたします。

よりよい議会に向けて

～アンケートのお願い～

白山市議会では、市民の皆様に議会活動を知っていただくため「議会だより」を発行しています。

昨年の40号から紙面をリニューアルし、さらに41号からは若い人たちにも関心をもってもらえるよう、表紙のイラストを金城大学短期大学部美術学科の学生さんに依頼しました。

引き続き議会だよりを充実し、市民の皆様の意見や思いが市政に反映されるよう、ご意見を伺いたくアンケートを実施します。ご協力をお願いいたします。

下記の該当する記号に○または記述で回答いただき、下記送り先まで封書、FAXまたはEメールにてお送りください。

問1	議会だよりを読んでいますか。	A. 毎回読んでいる	B. 時々読んでいる	C. 初めて読んだ
問2	表紙のイラストは	A. 良かった	B. 普通	C. 良くない
問3	予算審議の内容は	A. 良い	B. 普通	C. 面白くない
問4	一般質問の字数は	A. 少ない	B. ちょうど良い	C. 多い
問5	委員会レポートは	A. 良い	B. 普通	C. 面白くない
問6	議会報告会について、 参加したことがありますか。	A. ある	B. ない	
問7	議会報告会について、 興味がありますか。	A. ある	B. ない	
問8	問7でB(議会報告会に興味がない)と回答された方は、その理由をお書きください。			
その他	いろんなご意見をお書きください。			

■締め切り／6月30日(木)

■送り先

- ◎封書の場合……………コピーするかお切り取りいただき下記住所までお送りください。
〒924-8688 白山市倉光二丁目1番地 白山市議会あて
- ◎ファックスの場合……………FAX番号：076(274)8510 ※コンビニからも送れますよ
- ◎Eメールで回答される場合……………質問番号と回答をご記入の上、次のアドレスまで送信してください。
E-mail gikai@city.hakusan.lg.jp



〈切り取り線〉



議会傍聴を
お待ちしております

本会議当日、市役所7階で受け付けていますのでお気軽にお越しください

広報広聴委員会

委員長：寺越 和洋 副委員長：宮岸 美苗
委員：山口 俊哉、安実 隆直、吉本 史宏、北嶋 章光

針金や糊、熱も使わない製本技術「エコプレスバインディング」を採用しています。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

発行日／平成28年5月1日
発行／白山市議会
編集／広報広聴委員会

事務局／白山市議会事務局議事調査課
〒924-8688 石川県白山市倉光二丁目1番地 TEL：076(274)9580 FAX：076(274)8510
E-mail：gikai@city.hakusan.lg.jp ホームページ：http://www.city.hakusan.ishikawa.jp



ゆきママとしずくちゃん